

第20回 SBC杯長野県高等学校新人放送コンテスト開催要項

1. 主催：長野県高等学校文化連盟、長野県高等学校視聴覚教育研究会
2. 後援：株式会社信越放送 長野県教育委員会
3. 主旨：放送活動を通じて高校生の豊かな人間性と美しく豊かな日本語を大切に
心情を育成すると共に、校内放送活動の健全な育成と推進をはかる。
4. 部門：○ビデオメッセージ部門 ○オーディオ・ピクチャー部門
○テレビ番組フリー部門 ○アナウンス部門 ○朗読部門
以上5部門すべて公開審査とする。
5. 会場：SBC信越放送 長野市吉田 1-21-24
6. 日時：平成13年 12月15日（土） 番組部門

(ビデオメッセージ、オーディオピクチャー、ビデオフリー)

受付 10:00～10:30 本館東口

12月16日（日） アナウンス、朗読部門

受付 10:00～10:30 本館東口

7. 内容

(1) アナウンス部門（1校5名まで）

郷土の話題を全国の仲間に伝える内容の自作原稿とします。（校内の話題は不可とします）
発表時間は、学校名と氏名を含めて1分30秒以内とします。

(2) 朗読部門（1校4名まで）

郷土にゆかりのある作家及び作品の中から原文のままを一部選んで原稿とします。
発表時間は、学校名・氏名・作者名・作品名を含めて2分以内とします。

(3) オーディオピクチャー（A/P）部門（1校1作品）

内容・手法は、自由とします。カセットテープによるステレオ音声とスライド（枚数は自由）を併用する作品とします。発表時間は、5分以内とします。

(4) ビデオメッセージ（VM）部門（1校2作品まで）

内容・手法は、自由とします。自校オリジナルのビデオ作品とします。発表時間は、5分以内とします。

(5) テレビ番組フリー（TVF）部門（1校1作品）

題材・内容とも自由（アニメ・CM・ドラマ・その他まったくのフリー）時間は10分前後で、1～2分でもよい。

8. 規格

(1) スライド（オーディオピクチャー部門）

35ミリ標準マウントを使用して下さい。スライド映写機の用意と映写は発表校が行って下さい。（映写機は2台まで使用して下さい）

(2) 音声（オーディオピクチャー部門）

カセットテープ（1作品に1本）のA面に録音して下さい。ステレオ再生を行います。
ドルビー等のノイズリダクションは、使用しないで下さい。カセットテープ再生と音量調節は、発表校が行って下さい。

(3) ビデオ（ビデオメッセージ部門、テレビ番組フリー部門）

VHS（VHS・S-VHS）方式または、DV（スタンダード・ミニ）方式で録画したものとします。

テープスピードは、「標準（SP）モード」のみとします。音声については、次の通りとし

「ミックス再生」など特別な再生方法は行いません。VHS方式では、「Hi-Fi」または、

「ノーマル」とします。DV方式では、「16ビット ステレオ」「12ビット ステレオ1」

「12ビット ステレオ2」のいずれか1つとします。作品の前後に、20秒間のテストパターン

（静止画）を録画して下さい。作品の再生は、主催者が行います。

(4) その他

上記のカセットテープの代わりに、MD（ミニディスク）を使用することもできます。
MDの録音モードは、「標準（従来フォーマット）」のみとします。長時間録音モード（MDLP等）は、
使用しないでください。ただし、ディスクエラーの可能性があるので、同じ内容を録音した
カセットテープも一緒に提出してください。著作権については、出場各校で所定の手続きをして
ください。各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していないものとします。

9. 参加申し込みについて

締切 12月 5日（水）正午

申し込み方法 下記ホームページにて登録すること。なお、確認のFAXを事務局より
返送するので、これをもって受付完了となります。

また、インターネットにアクセスできない環境の場合は下記事務局まで
申込書をFaxでお送りください。

SBCコンテスト申し込み HomePageAddress

<http://www.suzaka-h.ed.jp/scon>

第20回SBC杯長野県高等学校新人放送コンテスト実施事務局

須坂高等学校 宮崎 潤 宛

電話 026-245-9474

Fax 026-251-2352

※. コンテストについて不明な点は下記事務局までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

松本美須ヶ丘高校 電話 0263-33-3690

長野高文連放送部会事務局 伊藤光宏

(例年SBC信越放送へ直接問い合わせる学校がありますが、問い合わせ先は上記になりますので
間違えないようにしてください)

10. 提出物 参加部門により以下のものを当日本館東口受付で提出してください。

①参加申込書

②アナウンス・朗読原稿各3部

③番組の台本各3部、テープ等

11. 参加資格：長野県内の高校に在籍する卒業学年以外の生徒に限ります。

参加料は1作品（1人）につき1,000円

12. 審査・表彰

審査員は信越放送の専門職員と高視研放送専門委員が当たり、また表彰については
各部門とも次の通りとするが程度によりその数を下回ることもあります。

最優秀1、優秀賞3、優良賞10（その他にアナウンスと朗読には、奨励賞10程度）

13. 全国高等学校総合文化祭への推薦について

平成14年度 第26回大会は神奈川県川崎市教育文化会館大ホール・大会議室他で
8月10日（土）～11日（日）に行われ、以下の本数を推薦します。

(1) アナウンス部門・朗読部門 各3名

(2) オーディオピクチャー部門 1作品

(3) ビデオメッセージ部門 2作品

※ ただし、(ビデオメッセージ部門、オーディオピクチャー部門)及び
(アナウンス部門、朗読部門)内での同一校複数の推薦はできません。

※ 全国高等学校総合文化祭に推薦された場合、アナウンス部門ではスライド（5枚以内）、
朗読部門では効果音やBGMを併用することができます。

14. その他

第1日目番組部門発表終了後、各校の交流の場を設定する予定です。番組発表校は代表1名を
選出しておいてください。(番組に対しての他校への質問や、他校からの質問等に答えてもらいた
いと思います。)